

会誌「銀」第3報 正誤表

- 1、p 4 (9) のカテゴリについての記載が 2-2_a や b,3-3_a,b,c…となっていますが、正しくは 2_a や b,3_a,b,c…です。
- 2、p30 I タイプの特徴中 馬の歯/他 = 131歯/5葉中互生(誤)⇒131歯/5葉**中対生**(正)
- 3、p30 I +Eaタイプの特徴中 馬の歯/他 = 131歯/葉脈E型仕上,5葉大互生(誤)
⇒131歯/葉脈E型仕上,5葉**大対生**(正)
- 4、p15 表欄外にコメント追加→*M14にも酷似タイプ報告有(調査中)
- 5、p29 (誤) 明治20年(M20)前期 大型(年号面 m タイプ)
→(正) 明治20年(M20)前期(大型 標準)(年号面 m タイプ)
- 6、p29 (誤) 明治20年(M20)前期 小型(年号面 n タイプ)
→(正) 明治20年(M20)中期・後期(大型 稀、小型 標準)(年号面 n タイプ)
- 7、p35 jタイプほおヒゲ他の特徴等：
(誤) 尖大ほおヒゲ…→(正) 中ほおヒゲ…
- 8、p37 (誤) mタイプ：明治20年(M20)前期(大型)
→(正) mタイプ：明治20年(M20)前期(大型 標準)
- 9、p38 (誤) nタイプ：明治20年(M20)前期 小型
→(正) nタイプ：明治20年(M20)中期・後期(大型 稀、小型 標準)
- 10、p38 oタイプ：(誤) 明治21年(M21)、明治23年(M23)前/中期
→(正) 明治21年(M21)～明治23年(M23)前/中期
- 11、p43 <注意事項>→(正) 菊紋面についてしか記載出来ていないので除去。
1章冒頭の<利用方法について>を参照願います。
- 12、p50 a0s と a0 との拡大写真が入れ違っていています。
- 13、p51 M3-B の 05: (誤) 23% → (正) 20%
- 14、p51 M3-B の 11: (誤) bb/C+ → (正) bb+/C+
- 15、p51 M3-B の 12: (誤) bb-/B- → (正) bb+/B-
- 16、p52 注の 5) : (誤) 記載漏れ
→(正) 尚、存在率欄に標準品(nom品)の総合稀少度を[]で示す。(最後に追加)
- 17、p55 [4]の表下段部：(誤) aaa+…a- → (正) aa+…b-、
(誤) nom x b (nomタイプのb倍…→(正) nom x k (nomタイプのk倍…
- 18、p55 基本手変り分類表に関する注意事項の 1) :
(誤) 存在率は、円銀全体…→(正) 存在率は、旧円銀全体…
- 19、p55 手変り細分類表他に関する注意事項の 1) :
(誤) 細分類の稀少度に…記載している。
→(正) 冒頭のこの部分は旧のものが残ってしまっており余分なので除去
- 20、p56 手変り細分類表他に関する注意事項の 7) :
(誤) 記載無し→(正) 7) を追加「7) 細光無輪に関連する組み合わせ手変り分類表の見方については、表中又は表下段の注意事項(*)を参照のこと。」
- 21、p56 上記パラメータの組み合わせから読み取れる情報例のところ：
(誤) ㄱ 存在率は低いのに…安定状態にあるが、上級収集家は…
→(正) ㄱ 存在率は高いのに…安定状態にあるが、中～上級収集家は…
- 22、p61 本文 25 行目 (誤) ①最初期大ハネ貝 (MS62) → (正) ①最初期大ハネ貝 (MS64)